

JASDAQ  
証券コード：7716

**NSK** 株式会社 **ナカニシ**

ビジネスレポート

[ 第61期第2四半期 ]

平成24年1月1日～平成24年6月30日

## ▶株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループは平成24年6月30日をもって、第61期（平成24年1月1日から平成24年12月31日まで）の第2四半期が終了いたしましたので、ここに業績概要につきましてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による停滞から緩やかに持ち直しているものの、欧州の債務危機や長期化する円高により、企業業績の下振れ懸念が深刻化しており先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループは売上の輸出割合が高く、昨今の長引く円高によるグローバル競争の激化が続いております。円高の影響で円ベースの売上・利益は共に圧迫されており当社業績にマイナスの影響がでております。

このような環境の中、歯科製品関連事業におきましては、国内代理店ビジネスが堅調に推移し、それに加えて工業製品関連事業におきましては、携帯情報関連機器等の部品加工用としての機械装着用スピンドルの売上が堅調に推移した結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、11,946,484千円（前年同期比6.0%増）、営業利益は、



代表取締役社長

中西 英一

3,850,143千円（前年同期比3.8%増）、経常利益は、4,026,975千円（前年同期比3.8%増）、四半期純利益は、2,450,250千円（前年同期比8.5%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

### 【歯科製品関連事業】

欧州の債務危機や長期化する円高により、当社グループの主要市場である欧米の売上が鈍化いたしました。

この結果、売上高は、9,318,482千円（前年同期比3.2%減）、セグメント利益は、4,006,384千円（前年同期比9.6%減）となりました。

### 【工業製品関連事業】

国内外の設備投資の回復により、当社グループにおきましては、携帯情報関連機器の部品加工用として機械装着用スピンドルの売上が堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は、2,246,650千円（前年同期比72.9%増）、セグメント利益は、934,411千円（前年同期比127.1%増）となりました。

### 【その他事業】

修理等サービスも堅調に推移し、売上高は、381,351千円（前年同期比10.9%増）、セグメント利益は、103,299千円（前年同期比3.4%減）となりました。

## ■企業理念

**堅牢、優美、廉価なものづくりを通じて、人類の健康と**

● **連結業績** (単位：百万円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成24年1月 1日 至 平成24年6月30日)	前第2四半期累計期間 (自 平成23年1月 1日 至 平成23年6月30日)	前 期 (自 平成23年 1月 1日 至 平成23年12月31日)
売 上 高	11,946	11,272	22,266
経 常 利 益	4,026	3,880	7,135
四半期(当期)純利益	2,450	2,678	4,694

● **事業別売上高** (単位：百万円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成24年1月 1日 至 平成24年6月30日)	前第2四半期累計期間 (自 平成23年1月 1日 至 平成23年6月30日)	前 期 (自 平成23年 1月 1日 至 平成23年12月31日)
歯科製品関連事業	9,318	9,629	19,194
工業製品関連事業	2,246	1,299	2,379
そ の 他 事 業	381	343	691
合 計	11,946	11,272	22,266

● **地域別売上高** (単位：百万円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成24年1月 1日 至 平成24年6月30日)	前第2四半期累計期間 (自 平成23年1月 1日 至 平成23年6月30日)	前 期 (自 平成23年 1月 1日 至 平成23年12月31日)
国 内	2,862	2,661	5,366
北 米	1,798	2,105	4,208
ア ジ ア	2,548	1,590	3,056
ヨ ー ロ ッ パ	2,901	3,018	5,994
そ の 他	1,837	1,900	3,640
合 計	11,946	11,272	22,266

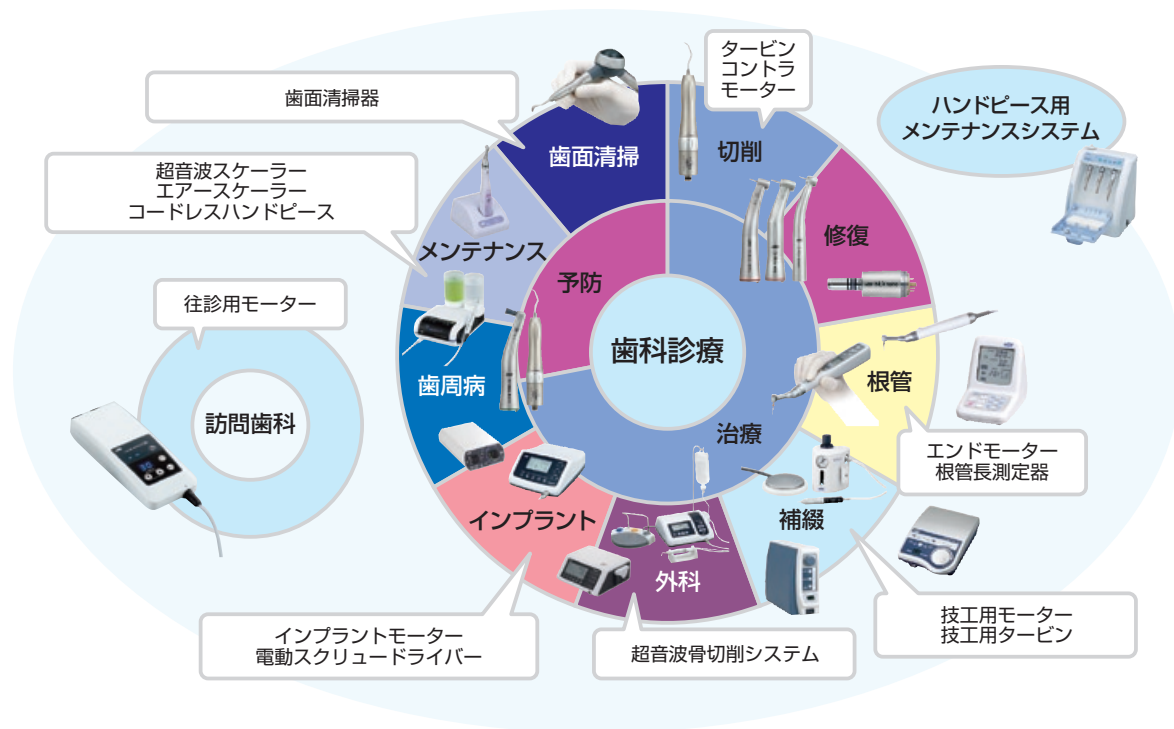
より良い社会を実現し、全世界の人々との友好を広げる。

## 幅広い製品ラインナップが強み

当社の強みとして、競合他社に較べて幅広い製品ラインナップを揃えている事が上げられます。虫歯治療、歯周病治療、根管治療、口腔外科治療、インプラント治療、予防歯科治療等、ほぼ全ての歯科治療分野において、必要な回転機器や超音波システムを提供しています。これだけの製品ラインナップを全世界の市場で販売できる体制を確立していることは、当社の大きなアドバンテージになっています。また、年々、各国における医療機器認

証基準が厳しくなってきたり、参入障壁がより高くなってきているのは、後発メーカーやコピーメーカーの今後の躍進を抑制するプラス要因になってきています。

当社としては、歯科医師の様々なニーズに対応するために、この製品ポートフォリオをより一層拡充し、歯科医療の向上と効率化を実現して、NSKブランドがより多くの歯科医師の先生方に選ばれるブランド、絶対的な信頼のブランドになるべく、今後共邁進してまいります。



## 「ダントツNo.1シェア」獲得のための基本戦略

この数年間、当事業の主軸である「ハンドピース」、継続的な成長が期待できる「インプラント関連機器」と「歯周関連機器」の3つの製品カテゴリーの拡販をグローバルベースで積極的に展開して参りました。その過程で各主要国に販売子会社や駐在員事務所を12ヶ所設立し、自前の優秀なローカル営業スタッフを揃え、現地での深堀営業、ブランド構築、人的ネットワーク構築等の活動を地道に行ってきました。また、全世界をカバーできるアフターサービス網の整備、そして、アフターサービスの質の向上にも積極的に努めることにより、ユーザーの囲い込みを推進してきました。

この「集中」と「強化」の戦略実行の結果、歯科治療用回転機器の分野では、グローバルトップシェアを獲得するに至りました。

今後の戦略の新しい軸として、「挑戦」という軸を設け、ダントツのNo.1シェアを獲得するために、「各カテゴリー

でのダントツNo.1の製品開発」、様々な細かいユーザーニーズに対応する「ニッチトップ製品開発」を進めてまいります。

今まで培ってきた超精密加工技術、優れた開発力と高い内製化率と組み合わせることにより、他社の追随を許さない「ダントツNo.1シェア」の獲得に向けて事業の舵取りを進めてまいります。



## NEW PRODUCTS

### NEW VIVAsupport 2 (ビバサポート2)

ビバサポート2は、往診治療に求められる「携帯性」と「フレキシビリティ」を追求した注水・排唾システムです。

往診治療に必要な機能を軽量コンパクトなコントロールユニットに集約し、軽量で耐久性の高い専用キャリングケースに収納いたしました。

更にAC&バッテリーの2way電源方式を採用することで、携帯性に優れたパッケージと使用環境を選ばないフレキシビリティで効率的な治療を実現します。

同じ電源方式を採用した往診用携帯型マイクロモーター「ビバメイトG5」と組み合わせれば、電源の取れない環境でも歯牙の切削や蝕除去などの本格的な治療が可能となります。

義歯の調整から本格治療までをこなすことができ、往診治療はもちろんのこと、有事・災害時にも有効に活用することが可能です。

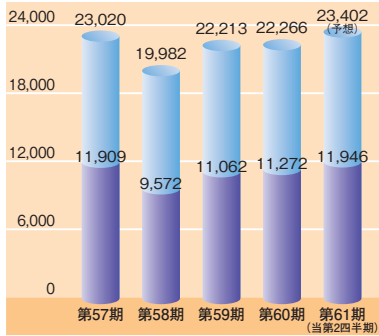


# ▶ 連結財務ハイライト

■ 通 期  
■ 第2四半期

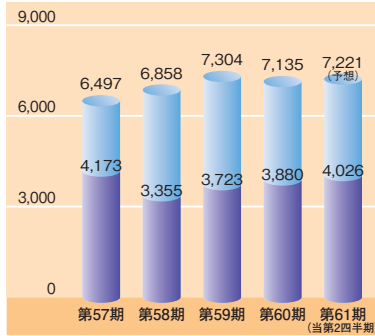
## ● 売上高

(単位: 百万円)

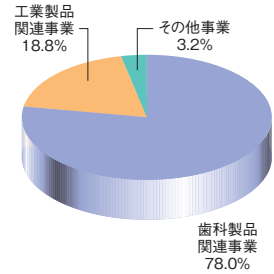


## ● 経常利益

(単位: 百万円)

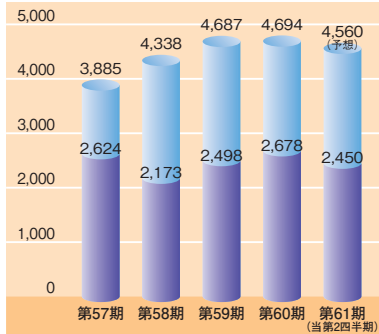


## ● 事業の種類別売上高比率



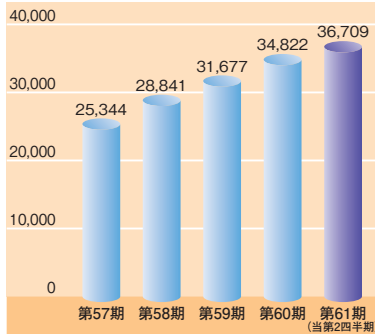
## ● 四半期(当期)純利益

(単位: 百万円)

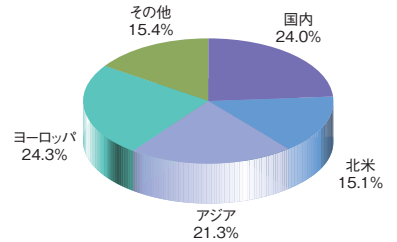


## ● 純資産

(単位: 百万円)

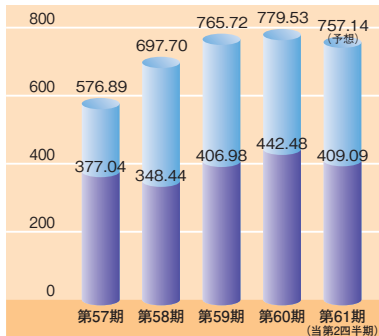


## ● 地域別売上高比率



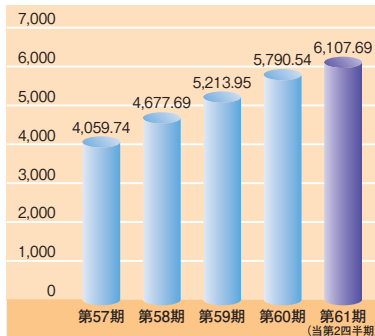
## ● 1株当たりの四半期(当期)純利益

(単位: 円)



## ● 1株当たりの純資産

(単位: 円)



● 第2四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当第2四半期末	前 期 末
	(平成24年6月30日現在)	(平成23年12月31日現在)
資産の部		
流動資産	29,267,444	26,995,635
現金及び預金	13,940,479	12,166,475
受取手形及び売掛金	3,198,589	3,440,926
有価証券	2,373,457	2,098,451
金銭の信託	2,510,470	2,454,635
商品及び製品	2,447,329	2,121,755
仕掛品	1,760,506	1,845,031
原材料及び貯蔵品	1,712,846	1,710,362
繰延税金資産	591,148	585,476
その他	748,564	596,044
貸倒引当金	△15,946	△23,523
固定資産	11,125,252	11,430,361
有形固定資産	4,473,396	4,608,987
建物及び構築物	4,339,850	4,336,270
機械装置及び運搬具	2,438,463	2,339,125
工具、器具及び備品	2,178,061	2,095,726
土地	1,217,743	1,218,738
建設仮勘定	61,155	92,388
減価償却累計額	△5,761,878	△5,473,262
無形固定資産	397,296	422,826
ソフトウェア	315,822	353,315
ソフトウェア仮勘定	30,931	—
のれん	40,925	59,548
その他	9,617	9,962
投資その他の資産	6,254,559	6,398,547
投資有価証券	3,296,634	3,694,590
関係会社株式	388,307	374,499
長期定期預金	—	500,000
保険積立金	1,826,490	1,111,142
繰延税金資産	333,279	404,105
その他	411,941	316,303
貸倒引当金	△2,094	△2,094
資産合計	40,392,696	38,425,996

(単位：千円)

科 目	当第2四半期末	前 期 末
	(平成24年6月30日現在)	(平成23年12月31日現在)
負債の部		
流動負債	3,315,540	3,209,190
買掛金	614,209	561,395
短期借入金	108,195	108,990
未払法人税等	1,525,030	1,489,129
その他	1,068,105	1,049,675
固定負債	367,651	394,142
長期借入金	—	3,829
繰延税金負債	42,827	41,979
退職給付引当金	183,848	207,362
その他	140,975	140,971
負債合計	3,683,192	3,603,333
純資産の部		
株主資本	37,853,413	36,053,957
資本金	867,948	867,948
資本剰余金	1,163,548	1,163,548
利益剰余金	38,326,636	36,475,433
自己株式	△2,504,719	△2,452,972
その他の包括利益累計額	△1,307,580	△1,365,812
その他有価証券評価差額金	△69,766	△189,686
為替換算調整勘定	△1,237,813	△1,176,126
新株予約権	28,369	19,333
少数株主持分	135,302	115,184
純資産合計	36,709,504	34,822,663
負債・純資産合計	40,392,696	38,425,996

Point

資産の部について

総資産は、前期末と比べて1,966百万円増加しました。  
 流動資産が、2,271百万円増加する一方、固定資産は305百万円減少しました。  
 主な理由は、流動資産は「現金及び預金」が1,774百万円、「商品及び製品」が325百万円、「有価証券」が275百万円増加したこと等によるものであります。  
 固定資産は、「保険積立金」が715百万円増加する一方、「長期定期預金」が500百万円、「投資有価証券」が397百万円減少したこと等によるものであります。

Point

負債・純資産の部について

負債は、前期末と比べて79百万円増加しました。  
 主な理由は、「買掛金」が52百万円、「未払法人税等」が35百万円増加する一方、「退職給付引当金」が23百万円減少したこと等によるものであります。  
 純資産は、前期末と比べて1,886百万円増加しました。  
 主な理由は、「利益剰余金」の1,851百万円の増加に対して、「自己株式」の取得を51百万円実施したこと等によるものであります。

## ▶ 連結決算の状況

### ● 第2四半期連結損益計算書(要旨)

(単位：千円)

科 目	当第2四半期	前第2四半期	前 期
	自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日	自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日	自 平成23年1月1日 至 平成23年12月31日
売上高	11,946,484	11,272,877	22,266,020
売上原価	4,754,888	4,525,108	8,786,700
売上総利益	7,191,595	6,747,769	13,479,319
販売費及び一般管理費	3,341,451	3,039,651	6,287,613
営業利益	3,850,143	3,708,117	7,191,706
営業外収益	183,380	182,824	155,035
営業外費用	6,549	10,829	210,821
経常利益	4,026,975	3,880,112	7,135,920
特別利益	8,711	445,307	606,522
特別損失	4,134	9,010	169,119
税金等調整前四半期(当期)純利益	4,031,552	4,316,409	7,573,323
法人税、住民税及び事業税	1,561,019	1,650,879	2,846,042
法人税等調整額	386	△37,424	△13,576
少数株主損益調整前四半期(当期)純利益	2,470,145	2,702,953	4,740,857
少数株主利益	19,894	24,218	45,990
四半期(当期)純利益	2,450,250	2,678,735	4,694,866

## Point

### 損益計算書について

売上高は前年同期比6%増の11,946百万円となりました。  
販売管理費においては、人員の増加等により、前年同期と比べ、301百万円増加しました。営業外損益においては、円高ドル安ユーロ安により為替差益が前年同期と比べ減少する一方、金銭の信託運用益が増加したため、経常利益は前年同期と比べ146百万円の増加となりました。  
当期純利益は前年同期と比べ228百万円減少しました。  
これは保険解約差益が減少したこと等によるものであります。

### ● 第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：千円)

科 目	当第2四半期	前第2四半期	前 期
	自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日	自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日	自 平成23年1月1日 至 平成23年12月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,537,926	2,753,372	5,102,465
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,569,159	△1,629,438	△3,197,444
財務活動によるキャッシュ・フロー	△654,838	△855,824	△1,060,723
現金及び現金同等物に係る換算差額	79,051	203,436	△287,019
現金及び現金同等物の増減額	392,979	471,544	557,277
現金及び現金同等物の期首残高	8,190,080	7,632,803	7,632,803
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	8,583,060	8,104,347	8,190,080

## Point

### キャッシュ・フロー計算書について

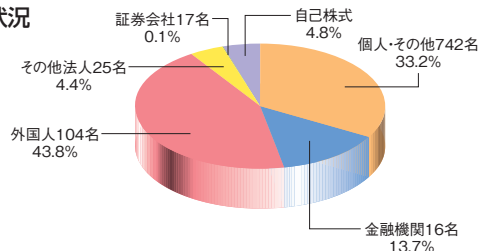
営業活動によるキャッシュ・フローは堅調に推移しましたが、法人税等の支払い資金を使用しました。  
投資活動によるキャッシュ・フローは主に定期預金の預入及び積立保険の積立に資金を使用しました。  
財務活動によるキャッシュ・フローは主に自己株式の取得及び配当金の支払いに資金を使用しました。これらの結果、現金及び現金同等物の残高は前期末より392百万円増加しました。



## ▶株式の状況 (平成24年6月30日現在)

- 発行可能株式総数……………25,000,000株
- 発行済株式の総数…………… 6,283,960株
- 株主数…………… 905名

### ●株式分布状況



### ●大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
中西英一	489千株	8.1%
中西賢介	395千株	6.6%
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	362千株	6.0%
ジェービー モルガン チェース バンク 385174	329千株	5.5%
中西崇介	286千株	4.7%
中西千代	286千株	4.7%
ビービーエイチ フォー フィデリティー ロープライス ストック ファンド	271千株	4.5%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	259千株	4.3%
ザチェスマンハッタンバンクエヌエイロンドンエスエルオムコバアカント	247千株	4.1%
株式会社足利銀行	151千株	2.5%

(注) 1. 当社は、自己株式を300,379株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。  
2. 持株比率は、自己株式(300,379株)を控除して計算しております。

## ▶会社概要 (平成24年6月30日現在)

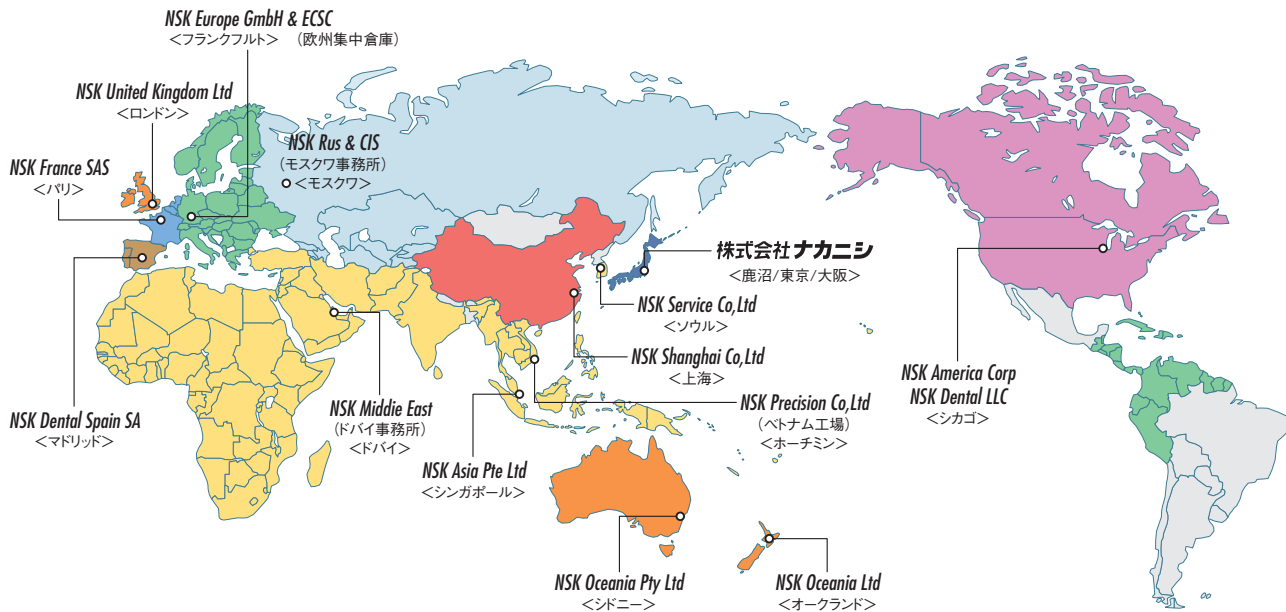
**社名** 株式会社 **ナカニシ**  
(NAKANISHI INC.)  
**設立** 昭和26年2月  
**代表者** 代表取締役社長 中西英一  
**資本金** 867,948,542円  
**従業員数** 710名 (正社員540名)  
**事業所** 栃木県鹿沼市下日向700番地  
本社・工場／東京事務所  
大阪事務所  
ドバイ事務所 (UAE)  
モスクワ事務所 (ロシア)

**主要関係会社**  
NSK Asia Pte Ltd. (シンガポール)  
NSK-AMERICA CORP. (アメリカ)  
NSK EUROPE GmbH (ドイツ)  
NSK FRANCE S.A.S. (フランス)  
上海弩速克国際貿易有限公司 (NSK SHANGHAI CO., LTD. 中国)  
NSK OCEANIA PTY. LTD. (オーストラリア)  
NSK UNITED KINGDOM LTD. (イギリス)  
NSK NAKANISHI DENTAL SPAIN S.A. (スペイン)  
NSK EURO HOLDINGS S.A. (ルクセンブルグ)  
PODIA FRANCE S.A.S. (フランス)

**主要取引銀行** 足利銀行、みずほ銀行、  
三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行

**役員**  
代表取締役社長 中西英一  
代表取締役副社長 中西賢介  
常務取締役 押田 薫  
常勤監査役 戸田 洋子  
監査役 (社外) 野長瀬 裕二  
監査役 (社外) 竹澤 一郎  
監査役 (社外) 染宮 守

## ▶ 世界に広がるNSKのネットワーク



## ▶ ホームページのご案内

※リニューアルしました。

ホームページアドレス <http://www.nsk-nakanishi.co.jp>



■事業年度	1月1日から12月31日まで
■定時株主総会	毎年3月中
■配当金受領株主確定日	期末配当金 12月31日 中間配当金 6月30日 ※中間配当の実施を取締役会で決議した場合
■株主名簿管理人 郵便物送付先  電話照会先	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031（フリーダイヤル） 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
■単元株式数	100株
■株式取扱手数料	単元未満株式買取手数料……………無料
■公告方法	電子公告 <a href="http://www.nsk-nakanishi.co.jp">http://www.nsk-nakanishi.co.jp</a> ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
■お知らせ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について 株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。 なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。</li> <li>・未払配当金の支払いについて 株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。</li> </ul>



本社：〒322-8666 栃木県鹿沼市下日向700番地  
TEL 0289(64)3380 FAX 0289(62)5636

このレポートは再生紙を使用しております。